

でん粉原料用品種「コナヒメ」の開発

作物生産研究部 畑作物水稻開発課
TEL:0123-36-3356
E-mail: hatasakumotu@hokuren.jp

(背景、目的)

でん粉原料用の主力品種であった「コナフブキ」はジャガイモシストセンチュウ (Gr) 抵抗性が無く、馬鈴しょの安定生産体系の保持や種いも生産圃場の確保が困難となっていました。この課題を解決するため、Gr 抵抗性でん粉原料用品種を開発しました。



(方法)

平成 15 年に「DP01」を母、「コナフブキ」を父として交配し、その後各種試験による選抜を重ね、平成 25 年より輸入品種等選定試験 (公的試験) に供試しました。

(結果)

平成 25 年～27 年度の公的試験の結果、平成 25 年度に地域在来品種認定、平成 27 年度に北海道優良品種認定を受けました (表)。

表「コナヒメ」の生育および収量成績 (道総研まとめ)

品種名	枯凋期 (月/日)	株当 上薯数 (個/株)	平均 一個重 (g)	でん粉 価 (%)	上いも 収量 (kg/10a)	でん粉 収量 (kg/10a)	コナフブキ 比 (%)	褐色 心腐	中心 空洞
コナヒメ	9/23	12.8	88	19.6	5,006	934	101	少	微
コナフブキ	9/24	10.1	103	21.1	4,622	929	100	微	微

注) 道総研 6 箇所と現地試験 8 箇所の計 14 箇所の平均値

(現場での活用について)

令和 4 年度に全道で約 8,000ha の作付けを予定しています (図)。

また耐暑性に特に優れた品種ではないので確実な培土の実施など、栽培される際は温度管理にも注意することが望まれます。



図 「コナヒメ」の作付面積推移